

協会けんぽ千葉支部加入者の皆様へ

地域医療構想等に関するアンケート協力をお願い

(注) このアンケートは無記名式であり、結果について個々の回答内容を外部に公表することはございません。

【ご記入にあたってのお願い】

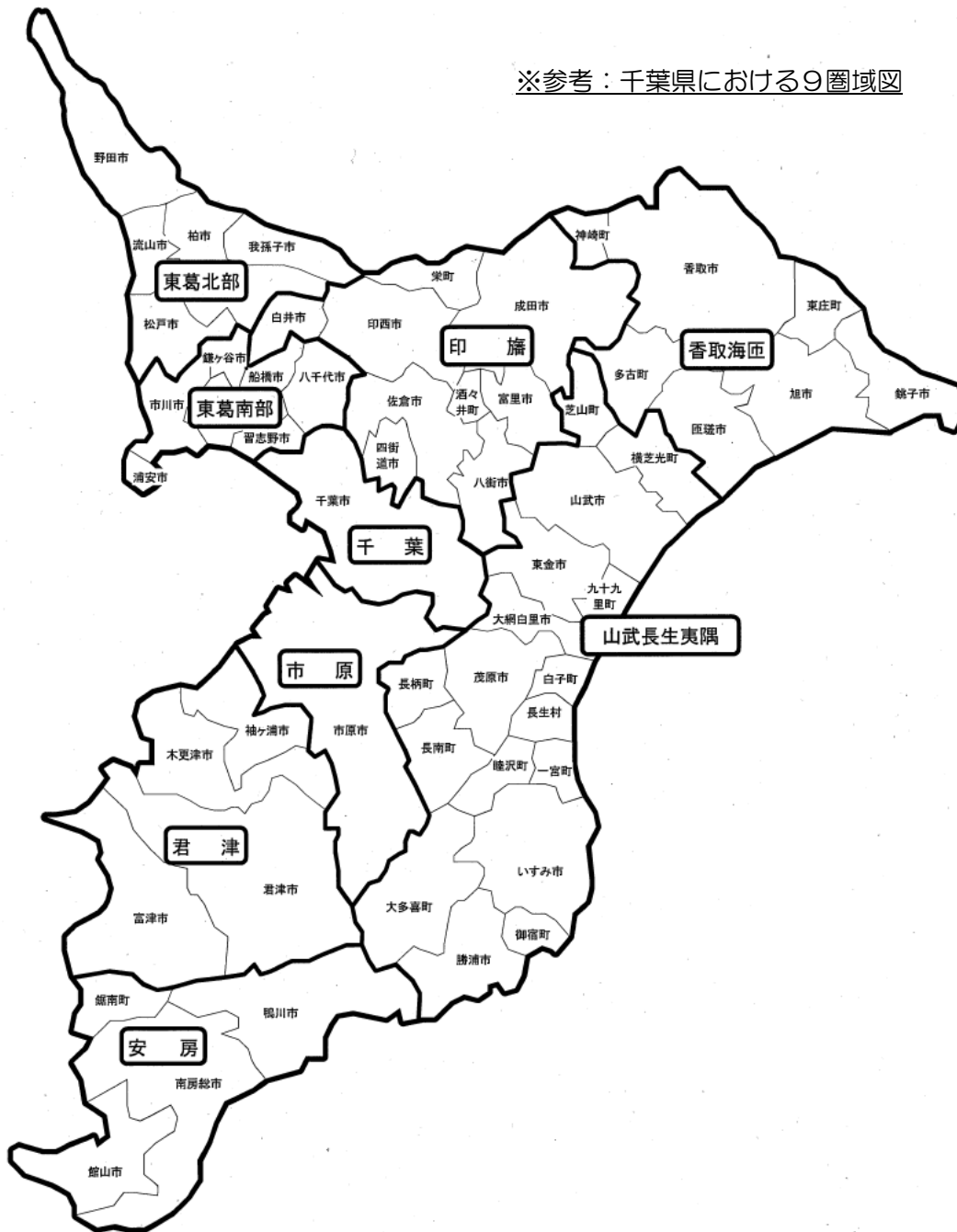
1. ご記入は、質問の順番に沿ってお願いします。
2. お答えは、当てはまる番号に○印をつけて下さい
3. 「その他」の番号に○印をつけた場合は、()内に具体的にご記入ください
4. 年齢は、平成28年4月1日現在でお答えください

＜皆様のご意向・お考えをベースとした意見発信＞

急速な少子高齢化の進行により今後さらなる医療費の増加が見込まれており、その対策が国の方針に沿って各都道府県で進められています。その一環として千葉県では昨年度より「地域医療構想調整会議」が二次医療圏ごと（千葉県では下記の9圏域）に設置され、議論が始まりました。協会けんぽ千葉支部では、すべての会議に参加し、意見発信を行っておりますが、我々の基本使命であります『加入者および事業主の利益の実現』のため、引き続き積極的に参画していく方針であります。

つきましては、皆様のご意向・お考えをベースとしての意見発信が大変重要と考えておりますので、何卒、本アンケートにご協力いただけますようお願い申し上げます。

※参考：千葉県における9圏域図



問0. <現在の状況についてお聞かせください>

○性別

1. 男 2. 女

○年齢

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代
5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代以上

○お住まいの地域はどちらですか。

1. 千葉 (千葉市)
2. 東葛南部 (市川市、船橋市、習志野市、八千代市、鎌ヶ谷市、浦安市)
3. 東葛北部 (松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市)
4. 印旛 (成田市、佐倉市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、酒々井町、栄町)
5. 香取海匝 (銚子市、旭市、匝瑳市、香取市、神崎町、多古町、東庄町)
6. 山武長生夷隅 (茂原市、東金市、勝浦市、山武市、いすみ市、大網白里市、九十九里町、芝山町、横芝光町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町)
7. 安房 (館山市、鴨川市、南房総市、鋸南町)
8. 君津 (木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市)
9. 市原 (市原市)
0. 県外

○勤務している地域はどちらですか。

1. 住んでいる地域と同じ 2. 住んでいる地域とは別の地域

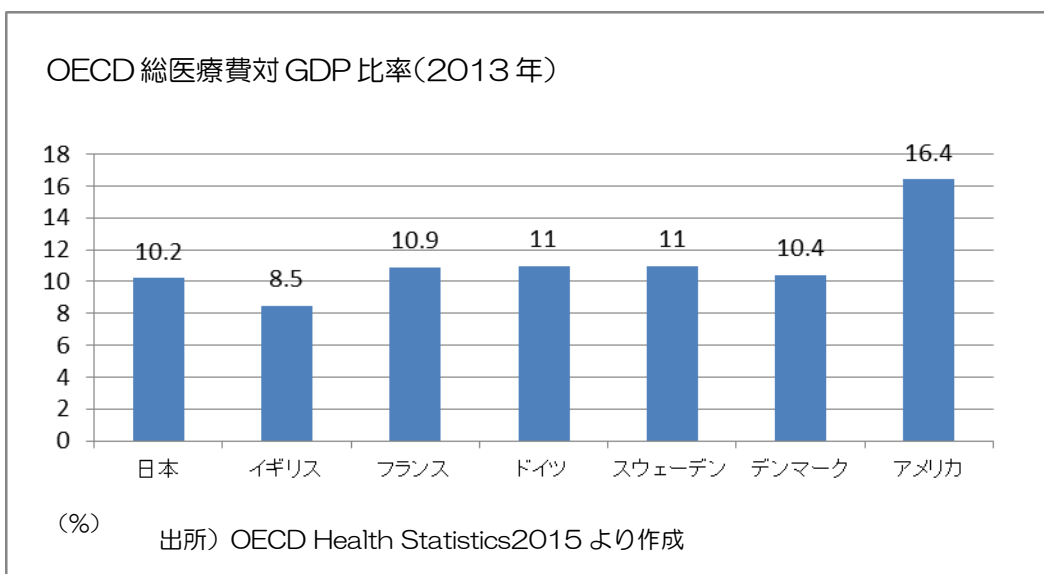
○「地域医療構想」をご存知ですか。

1. 知っている 2. 知らない

○地図で示した二次医療圏をご存知ですか。

1. 知っている 2. 知らない

問1. <総医療費の国際比較>



上図のとおり、主要先進7か国中、日本の総医療費の比率はほぼ平均的なレベルですが、あなたはどのように思いますか。

1. 比較的コントロール出来ていて評価する
2. よくわからない
3. もっと比率を下げるべきである

問2. <平均寿命の国際比較>

| 各国の平均寿命(2015年) | | | | |
|----------------|------|------|------|------|
| 国 | 日本 | イギリス | フランス | ドイツ |
| 男性(年) | 80.5 | 79.4 | 79.4 | 78.7 |
| 女性(年) | 86.8 | 83.0 | 85.4 | 83.4 |

| 国 | スウェーデン | デンマーク | アメリカ |
|-------|--------|-------|------|
| 男性(年) | 80.7 | 78.6 | 76.9 |
| 女性(年) | 84.0 | 82.5 | 81.6 |

出所) World Health Statistics 2016 より作成

上図のとおり、日本の平均寿命は男性が2番目、女性は1番と高い結果となっていますが、あなたはどのように思いますか。

1. とても良いことで高く評価できると思う
2. よくわからない
3. もっと伸ばせると思う

問3. <総医療費と平均寿命について I >

設問1と2の日本の現状を見て、あなたはどのように思いますか。

1. 平均的な総医療費で高い平均寿命を実現していることは、とても良い事と思う
2. よくわからない
3. もっと良い状況にすべきだ

問4. <総医療費と平均寿命について II >

現状では主要先進国中、比較的良好な状態の医療費と平均寿命ですが、今後、急速な高齢化の進行により、医療費はますます増加していきます。2025年には団塊世代の600万人以上がすべて75歳以上となりその時の医療費は2015年度の39.5兆円から1.4倍の54兆円と予想されていますが、このことをあなたは知っていますか。

1. 良く知っている
2. なんとなく知っているが、良くわからない
3. 知らない

問5. 設問4のように増加すると予想されている医療費ですが、その財源確保の方法としてはどの方法が良いとお考えですか。

1. 健康保険料の支払いが増えてもやむを得ない
2. 税金で賄うべきで、直接自分の支払いが増えるのは無理だ
3. 医療の質を落とす、受診の制限等で医療費を抑制すべきだ

問6. <今後、協会けんぽに意見発信を期待する事項について>

今、国は2025年度を見据えて、医療費抑制のために様々な取り組みを進めています。その一環として、各都道府県において「地域医療構想調整会議」が二次医療圏ごとに設置され、昨年度より議論が始まりました。この会議では二次医療圏ごとの医療提供体制について協議がされますが、我々は医療を受ける立場からの意見発信が大事であると考えます。あなたがお住まいの地域において、次の1～8までの項目で優先したいことを3つ選んでください。

1. 脳卒中や心筋梗塞などの発症初期等の緊急時（待てない・選べない状況時）の速やかな受療
2. 小児・周産期、がん等の先進・高度・特殊医療機能を有する中核病院の充実
3. 高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、生活できるような医療・介護体制の充実
4. 認知症患者および認知症患者のいる世帯へのサポート体制の充実
5. 患者が自宅で、安心して療養生活ができるための支援を行う「かかりつけ医」を中心とした在宅医療体制の充実
6. 人生の最終段階を自宅で過ごす不安を解消し、患者が住む場所で看取りができる環境作り
7. 高齢化の進展により複数の疾患を抱えたり、完治しないケースも多くなるが、その際にほかの専門医や介護などの他分野と連携・調整役を担ってくれる総合診療専門医が身近にいること
8. 小児医療や周産期医療等で地域により偏在のある診療科については、受療機会の格差をできるだけ縮小すること
9. その他、自由にご記入ください。



問7. <病院へのアクセスについてⅠ>

脳卒中や心筋梗塞など緊急性を要する場合、医療機関は最低限どこにあれば安心ですか。

1. 連絡してから30分以内で行けるところ
2. 二次医療圏内にあればよい
3. 特になし

問8. <病院へのアクセスについてⅡ>

小児やがん等の先進・高度・特殊医療を要するが、ある程度待てる（緊急性を要しない）場合、医療機関はどこにあれば安心ですか。

1. できるだけ近い場所（30分くらいで行ける）
2. 二次医療圏内にあればよい
3. 信頼できる大病院であれば二次医療圏にこだわらず行きたい

問9. <病床機能の調整について>

千葉県では「地域医療構想」を策定する中で、高齢化及び年齢別人口構造の変化を見据えて病床機能（緊急対応機能やリハビリ機能など）の見直しを進めています。これにより医療の供給と需要の適正化及び医療費の適正化を図ることとしています。このような方針をどう思いますか。

1. 良い事であり進めたほうが良いと思う
2. よく分からない
3. 今のままで特に変える必要はない

問10. <今後の医療について>

これからの医療に最も期待することで、あなたのお考えに近いものはどれですか。

1. 病気やケガを治すための医療
2. 現在の体調やQOL（生活の質）を維持していくための医療
3. 不治の病、難治性疾患を根絶する高度な医療

問11. <健康保険料の負担について>

健康保険料の負担について、あなたのお考えに近いものはどれですか。

1. 現在の保険料率（全国平均10%）が負担の限度である
2. 医療の質を維持するために、必要であれば多少の負担増はやむを得ない
3. 今より質の高い医療を受けるためであれば、必要に応じて保険料が上がるのはやむを得ない
4. 現在の保険料率（10%）は高すぎるので、下げてほしい

質問は以上になります。ご協力ありがとうございました。

※アンケート用紙は、9月26日（月）までに返信用封筒にて投函して下さい。

（切手は不要です。）